

10代の意見

平和どう守るか
考え行動したい

◇私は修学旅行で沖縄・長崎に行ってきた。実際にガマ(洞窟)に入ったり、記念館へ行ったり体験者の方にお話を聞いたりし、今後できないようなたくさんの貴重な経験をさせてもらいました。それらは教科書やインターネット、本などの写真よりも何か自分に強く訴えてくるものがありました。ただ覚える

という作業的なものでなく、自分で実際に行き、目で見て耳で聞いて自分で感じて学ぶところが、本当の学びなのだと思いが、本自分が置かれている環境がとても恵まれていることに気づかされました。

◇戦争はとても罪深く重く苦しいものです。いつ死ぬのか、いつ家族を失うのか分からない状況に置かれ、おびえながら生活をしてきた過去があることを改めて知り、悲しさや怒りがこみ上げてきました。私はいつ死ぬのか、いつ家族を失うのかと考え生活し

ていません。それは今自分が平和な環境にいるからであり、頭の中ではこの環境が当たり前だと思ってしまうのが事実です。

◇しかし、平和はとてはかなく弱いものであり、小さな出来事で簡単に崩れてしまいます。私たちにはそんな平和を守る使命があると修学旅行を通して考えました。戦争を体験していないからこそ、事実から目を背けずに向き合い、学び、どうしたら平和をつくり、守ることができ

るか考え、行動したり声を上げていくことが重要です。

それが体験者の方々の思いを背負うことだと思いました。
(山梨英和高2年・平井菜穂)